

## 『大津市歴史的風致維持向上計画』（令和3年～12年）進捗管理表

資料3

No.	評価シート番号/事業名	担当課	事業概要	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
1	②-1. 大津市景観計画の改定 ※事業完了	都市計画課	大津市景観計画の改定を行う。重点区域においては、特に歴史的なまちなみ景観の保全・形成を目指し、建築物などへの新築・増築などの行為に対する新たな規制誘導基準を設定する。	・景観審議会へ景観計画の改定諮問 ・景観計画改定専門部会の設置及び開催(2回) ・計画計画改定に伴う基礎調査実施	第2次大津市景観計画の骨子、素案原案完成。	第2次大津市景観計画原案の作成及び大津市景観計画ガイドライン素案(公共サイン編を除く)を作成。	・計画案、大津市景観法施行条例改正案及びガイドライン案(公共サイン編を含む)の作成を進め、パブリックコメントなどの必要な手続きを経て、計画及びガイドラインの策定を行うとともに施行条例を改正。	4月から10月までHPや広報おつなどで第2次大津市景観計画及びガイドラインの周知を行い11月より施行。					
2	②-2. 景観保全型広告整備地区の新規設定	都市計画課	歴史的まちなみ景観の保全・形成を目指し、屋外広告物の新設などの行為に対する新たな規制誘導基準を設定するため、景観保全型広告整備地区を新たに設定する。	景観保全型広告整備地区の設定に向けて地元協議	景観重点地区指定に向けた候補地の現地調査及び地元説明の実施。	景観重点地区指定に向けた地元説明とワークショップを実施。	第2次大津市景観計画に指定される重点区域において、屋外広告物の調査に向けた検討を実施。	堅田重点地区において広告物調査を実施。					
3	③-1. 歴史的建造物の資料館などとしての活用  ★坂本重点区域	観光振興課	延暦寺の里坊であった旧竹林院や山門公人の住居であった旧岡本家住宅主屋ほかといった歴史的建造物を活用し、坂本の歴史や文化についての情報発信の拠点などとして活用する。なお、管理運営については指定管理者による。	・公人屋敷 来館者2,247人 ・旧竹林院 来館者26,817人	・公人屋敷 来館者2,420人 ・旧竹林院 来館者37,014人	・公人屋敷 来館者 2,461人 坂本銭座の写真、パネル展示、坂本今昔写真展等 ・旧竹林院 来館者 47,212人 セッコク展、近江の風景スケッチ展、等	・公人屋敷 来館者数：2,459人 坂本銭の写真・パネル展示、坂本今昔写真展等 ・旧竹林院 来館者数：61,792人 絵画展・木芸展・陶芸展等	・公人屋敷 来館者数：1,000人(4月～9月) 坂本銭の写真・パネル展示、坂本今昔写真展 ・旧竹林院 来館者数：22,242人(4月～9月) 俳句、短歌展					
4	③-2. 歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備  ★堅田重点区域 ★坂本重点区域 ★大津百町重点区域	【都市計画課】 【都市魅力づくり推進課】 都市計画課	区域内に存在する歴史的建造物について、所有者の承諾のもと調査を実施し、歴史的風致形成建造物への指定や保存整備(またはその経費の一部の補助)を行う。	・歴史的風致形成建造物1件指定。	・歴史的風致形成建造物指定候補物件所有者への意向調査を実施。 ・1件の保存修理を実施。	・歴史的風致形成建造物の指定候補物件の所有者に対し、指定に係る説明を順次実施。 ・令和6年2月15日開催の第13大津市歴史的風致維持向上協議会において、6件の意見を聴取。	・歴史的風致形成建造物3件指定。 ・大津市歴史的風致形成建造物修理補助制度を新設し、2件の修理を実施。	・歴史的風致形成建造物3件指定。 ・3件の修理補助を実施。					
5	③-3. 町家の利活用の支援  ★大津百町重点区域	【都市魅力創造課】 都市計画課	空き町家などを活用するためのまちの活性化に関する調査や、その担い手を育成することを目的とする勉強会の開催などを行う。町家の魅力を広く周知啓発するため、町家を活用したイベント「3月8日は町家の日in大津」を開催する。	大津町家情報館のホームページ改修。	「町家の日」3/4～3/12開催。イベント協力17店舗	「町家の日」3/2～3/10開催。町家でのワークショップやツアーなど30のイベントを実施。	【3月8日は町家の日in大津】令和7年は3/8～3/16に開催される町家普及イベント「町家の日」。平成28年度に京都から始まり、大津では令和2年から取り組み、コロナでの中止を経て、4回目の開催。大津百町エリアの各町家が趣向を凝らして企画した物販、体験、見学など26のイベントを実施。 【町家の悉皆調査】大津百町エリア部会が大津百町エリアにある町家の悉皆調査を実施。 平成24年度調査 大津町家1,510棟 うち空き家271棟 令和6年度調査 大津町家1,075棟 うち空き家216棟 取り壊し435棟	・3月8日は町家の日in大津 令和7年度は令和8年3月7日～3月15日に開催。 【町家情報館の活用】町家の物件情報を掲載したサイト「大津町家情報館」の運用を、大津百町エリア部会において開始。 令和7年度は掲載物件1件について契約が締結。					
6	③-4. まちなみ修景整備への補助  ★堅田重点区域 ★坂本重点区域	【都市計画課】 【都市魅力づくり推進課】 都市計画課	歴史的まちなみの景観を保全及び形成するため、景観に配慮した建造物の外観の整備を行う者に対して、その経費の一部を補助する。	堅田重点区域において修景整備の協議1件	堅田重点地区で1件、坂本重点区域で1件の修景補助を実施。	堅田重点地区で1件、坂本重点区域で1件の修景補助を実施。	・坂本重点区域で1件の修景補助を実施	・坂本重点区域で2件の修景補助を実施					
7	③-5. 道路の美装化  ★堅田重点区域 ★大津百町重点区域	【都市計画課】 【都市魅力づくり推進課】 【道路河川管理課】 都市計画課 水道ガス改良課	【市道幹1012号線、市道北2145号線ほか】歴史的まちなみと調和した修景舗装などによる空間整備を行う。 【市道中2524号線、市道中3315線】歴史的まちなみや大津祭の曳山及び長等神社の参道と調和した修景舗装などによる空間整備を行う。	令和4年度からの実施に向けて予算協議	堅田重点区域で修景舗装140mを実施。	大津百町重点区域で、水道ガス改良工事ともなう美装化を予定。地元説明を実施。	・大津百町重点区域で道路美装化を実施する商店街に工事の概要説明を実施。 ・道路の美装化に先立ち、ライフライン(水道・ガス)の布設替工事を施工。修景舗装のための測量および設計積算を実施。	・令和7年12月より大津百町重点区域の修景舗装工事に着手。					

## 『大津市歴史的風致維持向上計画』（令和3年～12年）進捗管理表

No.	事業名	担当課	事業概要	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
8	③-6. 祭行事の開催費用の補助  ★坂本重点区域 ★大津百町重点区域	観光振興課	市内各地で行われる多くの祭行事は本市の歴史的観光資源である。そのなかでも特に本市の観光振興に寄与すると思われる祭行事の開催に要する経費に対し、必要に応じて学識経験者などの指導を得ながら、補助金を交付する。	大津三大祭の開催経費補助 (2,832千円/決算額)	大津三大祭の開催経費補助 (11,897千円/決算額) ・3年ぶりに曳山巡行を実施。 ・日吉山王祭 新型コロナウイルス感染症の流行を受け、地元関係者のみで、神事や神輿渡御等を実施。 ・船幸祭 3年ぶりに船渡御、奉納花火を実施。	大津三大祭の開催経費補助 (14,636千円/決算額) ・大津祭 ・日吉山王祭 ・感染症流行前と同水準で実施。 ・船幸祭 前年に引き続き船渡御、奉納花火を実施。	大津三大祭の開催経費補助 (15,538千円/決算額) ・大津祭 ・日吉山王祭 ・感染症流行前と同水準で実施。 ・船幸祭 前年に引き続き船渡御、奉納花火を実施。	大津三大祭の開催経費補助 (15,538千円/交付決定額) ・大津祭 補助額：10,000千円 補助率：60.4% ・日吉山王祭 補助額：4,000千円 補助率：29.1% ・船幸祭 補助額：1,538千円 補助率：14.0%					
9	③-7. 歴史的観光資源を活用した事業への補助	観光振興課	祭行事のパブリックビューイングの開催など、市内に点在する歴史的観光資源を活用した事業に要する経費に対し、必要に応じて学識経験者などの指導を得ながら、補助金を交付する。	実施件数 7件	実施件数 6件	実施件数 5件 ①スマートインター開通にむけた情報発信整備事業 ②紫式部の古視を活かしたプロモーション・集客事業 ③坂本歴史街道 ～どうする家康、戦国の坂本を歩く～ ④堅田のまち 魅力再発見！ ⑤湖都十社寺湖信会 春期誘客事業 びわ湖の桜とあお若葉（もみじ）	実施件数 4件 ①石山寺と『源氏供養』PR事業 ②瀬田川流域観光のパンフレット、ポスター類の増刷 ③坂本歴史街道 ～石積みのまち坂本を歩く～ ④歴史ある食文化を活用した誘客事業（大津のうなぎプランディング事業）	実施件数 6件 ①歴史ある食文化を活用した誘客事業（大津のうなぎプランディング事業） ②比叡山・坂本エリアの認知拡大・誘客促進に向けたFAMツアー ③比叡山・坂本エリアを舞台とした謎解きラリー ④石山寺と『源氏供養』PR事業 ⑤瀬田川流域観光のパンフレット、ポスター類の増刷事業 ⑥ぐるっと坂本体験型観光事業					
10	③-8. 地域の歴史資料館の運営の補助  ★堅田重点区域 ★大津百町重点区域	観光振興課	堅田の歴史について展示を行っている湖族の郷資料館を運営する実行委員会への補助を行う。また、大津祭に関する展示などを行っている曳山展示館を情報発信の拠点として指定管理者による管理運営を行う。	・湖族の郷資料館、来館者1,397人 ・大津祭曳山展示館、来館者20,290人	・湖族の郷資料館、来館者1,124人 ・大津祭曳山展示館、来館者29,033人	・湖族の郷資料館、来館者1,148人 ・大津祭曳山展示館、来館者27,297人 大津祭関連グッズの販売、ちま吉の着ぐるみ展示、大津まちなか大学協力、ちま吉仕様自動販売機設置	・湖族の郷資料館 来館者数：1,160人 ・大津祭曳山展示館 来館者数：5,592人 (令和6年4月より有料化) 大津祭関連グッズの販売、ちま吉の着ぐるみ展示、大津まちなか大学協力、ちま吉仕様自動販売機設置	・湖族の郷資料館 来館者数：904人（4～10月） ・大津祭曳山展示館 来館者数：3,240人（4～10月） 大津祭関連グッズの販売、ちま吉の着ぐるみ展示、大津まちなか大学協力、ちま吉仕様自動販売機設置					
11	③-9. [副読本、文化遺産マップなどの作成] 地域固有の歴史・文化遺産の発信	〔都市計画課〕 〔都市魅力づくり推進課〕 都市計画課	地域で歴史に関する研究、発表を行っている団体が作成した地域の歴史に関する副読本や文化遺産マップなどを製本、印刷する。	2件の副読本及び文化遺産マップを製本、印刷	3件の副読本及び文化遺産マップを製本、印刷	1団体から応募があり、「穴太 松ノ馬場 歴史散歩イラストマップ」3,000部増刷。団体の活動に利用するとともに、坂本観光案内所や大津駅観光案内所、旧竹林院など多数の場所で配布されている。	3団体から応募があり、各団体3,000部増刷。増刷したマップは、まちあるきガイドや学校の地域学習などで活用いただく。マップの該当地区の施設や行政機関、教育機関など広く配布する。 ①下阪本まちなさんぽ ②びわ湖堅田湖族の郷 ③比良山麓の石の文化MAP	2団体から応募があり、増刷を実施。増刷したマップは、まちあるきガイドや学校の地域学習などで活用いただく。マップの該当地区の施設や行政機関、教育機関など広く配布する。 ①大江の史跡文化財マップ 2,500部 ②仰木観光マップ 3,000部					
12	③-10. 東海道統一案内看板の普及啓発  ★大津百町重点区域	都市計画課	現在、本市内の東海道沿道の一部地域では、東海道であることを表示する看板を設置している。しかし、デザインが統一されていないなどの理由でわかりにくいことから、東海道であることを東海道沿道の地域住民や来訪者にわかりやすく伝えるため、草津市役所と連携し、「東海道統一案内看板ロゴマーク」が描かれた案内看板の設置を東海道沿道の地域住民などに普及啓発する。	大津市内で13基、草津市内で1基の東海道案内看板を設置	大津市内2基、草津市内で3基、湖南市で2基の東海道案内看板を設置	・草津市内で2基の東海道案内看板を設置。 ・景観づくりチャレンジ隊、参加者60名、3基の看板を作製。	・大津市内1基、草津市内で1基の東海道案内看板を設置。 ・景観への理解を得るために募集した景観づくりチャレンジ隊の参加者は57名、2基の看板を作製。	・大津市内1基、草津市内で1基の東海道案内看板を設置。 ・景観への理解を得るために募集した景観づくりチャレンジ隊の参加者は52名、2基の看板を作製。					

## 『大津市歴史的風致維持向上計画』（令和3年～12年）進捗管理表

No.	事業名	担当課	事業概要	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
13	③-11. 地域の人材活躍の支援	【都市計画課】 【都市魅力づくり推進課】 都市計画課	地域での観光ボランティアガイドや歴史に関する研究、発表を行っている個人や団体に対して、団体間の交流を促す交流会や歴史に関する知見をさらに深めてもらうための勉強会を開催する。	・堅田、坂本、大津百町の3重点区域で「歴まち講座入門編」を3回開催。参加者51人 ・関係団体の交流会開催。参加9団体、15人	堅田、坂本、大津百町の3重点区域で「歴まち講座上級編」を3回開催。参加63人	・大津市歴史まちづくりフォーラム～東海道と大津宿の歴史を生かしたまちづくり～、参加者80名。 ・堅田、坂本、大津百町の3重点区域で国土交通省などと連携して『Pokemon GO』のゲーム上に歴史的建造物を紹介するポケストップ48か所を設置、歴まちルートを6ルート設定。 ・令和6年度にかけて、坂本重点区域、堅田重点区域を中心に、次世代の地域住民へ歴史文化を継承する目的で、歴史的風致の魅力を発信する動画「大津歴まち90秒大学」を30本作成。	・令和4年度から令和6年度にかけて作成した本市の歴史的風致の魅力を発信する動画「大津歴まち90秒大学」が60本完成し、特設サイトにより公開。チラシや市の広報誌、びわ湖放送でのCM放送により動画の周知を図り、6者から動画の使用申請を受けた。 ・3重点区域で地元のイベントと連携し、歴史的風致に関するパネル展を実施。 大津百町（旧大津公会堂） 来場者43名（びわ湖大花火大会開催時実施） 坂本（坂本支所） 来場者約800名（坂本学区文化祭開催時実施） 堅田（堅田コミュニティセンター） 来場者792名（堅田学区文化祭開催時実施） ・立命館大学のまちづくり演習に、講師として大津百町エリア部会が参加。	・本市の歴史的風致の魅力を発信するために制作した動画「大津歴まち90秒大学」を60本公開しており、特設サイトやチラシ配布により動画の周知を図り、7者から使用申請を受けた。 ・3重点区域で地元のイベントと連携し、歴史的風致に関するパネル展を実施。 大津百町（旧大津公会堂） 来場者16名（びわ湖大花火大会開催時実施） 坂本（坂本支所） 来場者約2,000名（坂本学区文化祭開催時実施） 堅田（堅田コミュニティセンター） 来場者約700名（堅田学区文化祭開催時実施） ・各重点区域において、歴史文化に関する活動を地域主体で行う「エリア部会」が設立され、本市支援のもと、それぞれ事業を実施。 大津百町：地域の歴史資源マップの作成、町家活用イベント、ガイド育成講座、大学と連携したまち歩き講座の実施など 坂本：地域の神輿文化を伝えるイベントや体験事業、地域の歴史資源マップの作成、大学と連携した地域学習の実施など 堅田：地域の伝統的な祭体験事業、湖上からの歴史的建造物探訪事業の実施、地域歴史文化紹介看板、動画制作 など ・立命館大学のまちづくり演習に、講師として大津百町エリア部会が参加。 成安造形大学の講義に、コメンテーターとして坂本エリア部会の委員が出席。					
14	③-12. 大津まちなか大学の開催	【都市魅力づくり推進課】 都市計画課	まちづくりの中核を担う人材育成を目的に大津まちなか大学を開設している。同大学には、大津百町の魅力を伝え、発信できる人材の育成を目的とした、「歴まちガイド育成学部」と、大津祭を学び、体験することを通じて先人の知恵と気質を継承する人材の育成を目的とした、特定非営利活動法人大津祭曳山連盟による「大津祭学部」があり、それらの学部でまち歩き講座やワークショップの開催などを行う。	・大津祭学部受講生24人、講座10回 ・おもてなし学部受講生個人7人、1団体2人、開催6回。	・大津祭学部受講生28人、講座11回。 ・おもてなし学部受講生42人、開催2回。	・大津祭学部は34名の参加があり、11回の講義、フィールドワークを実施し、33名卒業。 ・おもてなし学部を改め、今年から歴まちガイド育成学部を開設した。17名の参加があり、5回の講義とフィールドワークを実施し、15名卒業。	・大津祭学部は20名の参加があり、11回の講義、フィールドワークを実施し、20名が卒業。 ・歴まちガイド育成学部は今年から大津百町エリア部会が主催として開講。11名の参加があり、5回の講義とフィールドワークを実施し、11名が卒業。卒業した受講生はボランティアガイドや個人プロガイドとしての活躍を目指す。	・大津祭学部は22名の参加があり、11回の講義、フィールドワークを実施し、20名が卒業。 ・歴まちガイド育成学部は大津百町エリア部会主催で開講。9名の参加があり、6回の講義とフィールドワークを実施。卒業した受講生はボランティアガイドや個人プロガイドとしての活躍を目指す。					
15	③-13. 大津人実践講座の開催	生涯学習課	市民を対象に、地域の歴史や福祉など複数あるテーマのうちから、テーマを1つ取り上げ、テーマにあった地域づくりに取り組んでいる団体の活動などについて学ぶ機会を設けることで、地域への関心を高め、地域を愛する心を育み、地域づくりに貢献する人（大津人）を育てる。	受講生19人、講座7回。	受講生25人、講座8回。	・基礎講座（5月と7月）と実践講座（10月から12月）を実施。 ・基礎講座は2回の開催で受講生195人 ・実践講座は地域住民や龍谷大学の学生の協力を得ながら、藤尾地区をフィールドに4回開催、受講生15人、藤尾学区住民5人、学生10人。	・基礎講座（6月と8月）と実践講座（12月から1月）を実施。 ・基礎講座は2回の開催で受講生154人 ・実践講座は瀬田北学区をフィールドに計3回開催し、受講生32人、学生13人。 ・実践講座においては、「まちを見る目を養おう」、「まちの課題を解決する目を養おう」をテーマとして、グループディスカッションを行いながら地域課題を解決するための様々なアイデアを発表。	・基礎講座（7月と8月）と実践講座（12月から1月）を実施。 ・基礎講座は2回の開催で受講生135人 ・実践講座は石山学区をフィールドに計3回開催。 ・実践講座においては、「まちを見る目を養おう」、「まちの課題を解決する目を養おう」をテーマとして、グループディスカッションを行いながら地域課題を解決するための様々なアイデアを発表してもらう。					
16	③-14. 観光施設の維持管理	観光振興課	堅田重点区域への主な動線上にある堅田観光駐車場（東洋紡前、湖族の郷資料館前）の維持管理を行う。	堅田観光駐車場2か所	堅田観光駐車場2か所	堅田観光駐車場2か所	堅田観光駐車場2か所	堅田観光駐車場2か所					
17	③-15. 公共空間の活用	【都市魅力づくり推進課】 都市魅力創造課	JR大津駅から大津百町区域への主要な動線となる市道幹1037号線において、歩きやすい歩行者空間の整備を行うことに加えて、オープンモールなどのイベントを開催することにより、にぎわいを創出する。	イベントエリア、利用日数6日	イベントエリア、利用団体4団体、利用日数29日	株式会社まちづくり大津と連携し、大津駅前広場において、利活用促進事業を実施。5日間、14店舗の出店。	株式会社まちづくり大津と連携し、イベント等を成功させるための実践的なセミナーを開催し、出店者やイベントの企画・運営者の発掘、育成実施。延べ74日間、22団体によりキッチンカーの出店やマルシェ、音楽ライブ、ビアガーデン等を実施。	株式会社まちづくり大津と連携し、イベント等を成功させるための実践的なセミナーを開催し、出店者やイベントの企画・運営者の発掘、育成実施。延べ49日間、19団体によりキッチンカーの出店やマルシェ、音楽ライブ、ビアガーデン等を実施。					

## 『大津市歴史的風致維持向上計画』（令和3年～12年）進捗管理表

No.	事業名	担当課	事業概要	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
18	③-16. 道路の拡幅整備（都市計画道路比叡辻日吉線）  ★坂本重点区域	道路建設課	山王祭の主要ルートであり、JRや京阪電車の駅から坂本区域への主要な動線となる都市計画道路3・4・46号比叡辻日吉線の拡幅とそれに伴う無電柱化、修景整備を行う。	用地買収7件 側溝工事7件	用地買収4件 側溝工事6件	・事業期間を令和6年度までから令和9年度までに変更。 ・用地買収5件 ・側溝工事2件 ・仮舗装7件	用地買収が完了した箇所について順次、拡幅整備を実施。 用地買収 1件 側溝工事 4件 仮舗装 3件	用地買収が完了した箇所について順次、拡幅整備を実施。 側溝工事 1件 仮舗装 1件					
19	③-17. 道路の拡幅整備（都市計画道路本堅田衣川線）  ★堅田重点区域	道路建設課	主要幹線道路から堅田重点区域への主な動線となる都市計画道路3・5・101号本堅田衣川線の拡幅とそれに伴う修景整備を行う。	用地測量2件 補償調査1件	補償調査1件	用地買収1件	用地買収が完了した箇所について順次、拡幅整備を実施。 ・用地取得 6件 ・側溝工事 1件 ・仮舗装 1件 ※事業認可期間が令和6年度までとなっているが事業が完了していないため、滋賀県と認可期間の延伸について協議し、令和9年度までに延長。	用地買収が完了した箇所について順次、拡幅整備を実施。 ・用地取得 1件 ・排水工 1件 ・交通安全施設設置工 1件					
20	④-1. 未指定文化財の調査	文化財保護課	市内に残る未指定文化財について、所有者の承諾のもと、学識経験者などの指導を得ながら調査を実施し、文化財としての指定や登録などの保護措置や報告書の作成などに努める。	市指定文化財候補調査3件	市指定文化財候補調査5件、民俗文化財調査2件	来年から祭礼運営の在り方が変容する和遷祭（5月開催）の現地調査を実施。	・民俗文化財調査として、5月に開催された和遷祭の現地調査（聞き取り、写真撮影等）を専門家とともに実施。 ・和遷祭関連文書調査や神輿の実測調査を実施し、報告書作成に向けて調査を継続。	・民俗文化財調査として、5月に開催された和遷祭の現地調査（聞き取り、写真撮影等）を専門家とともに実施。 ・染織品の調査等を実施し、報告書作成に向けて調査を継続。 ・これまで調査を実施していた石山寺法輪院等の未指定文化財（建造物2件、絵画2件、歴史資料1件、考古資料1件）が令和7年11月に大津市指定文化財に指定。					
21	④-2. 文化財保存修理などへの補助	文化財保護課	「大津市文化財保護条例」などに基づき、市内に所在する国・県・市指定文化財の修理及び管理に要する経費に対し補助金を交付する。	国指定9件 県指定1件 市指定3件の修理等補助 国指定31件 県指定11件 市指定3件の管理補助	国指定12件 県指定1件 市指定5件の修理等補助 国指定30件 県指定10件 市指定4件の管理補助	国指定9件 県指定2件 市指定8件の修理等補助 国指定31件 県指定11件 市指定4件の管理補助	国指定10件 県指定1件の修理等補助を実施。 国指定31件 県指定9件 市指定4件の管理補助を実施。	国指定14件 県指定1件の修理等補助を実施（実施中含む）。 国指定31件 県指定10件 市指定4件の管理補助を実施（実施中含む）。					
22	④-3. 大津市伝統的建造物群保存地区での修理修景への補助  ★坂本重点区域	文化財保護課	重要伝統的建造物群保存地区の歴史的景観を維持し向上させるため、歴史的建造物の保存修理事業または歴史的建造物以外の建築に関する修景事業を行う事業者に対して、修理または修景の補助金を交付する。	1件の修理補助	1件の修理補助	2件の修理事業と2件の修景事業を実施。	2件の修理事業と1件の修景事業を実施。	修理事業1件を実施。（予定）					
23	④-4. 文化観光振興などへの助成	〔観光振興課〕 文化財保護課	「大津市文化財保護条例」などに基づき、必要に応じて学識経験者の指導を得ながら、有形・無形民俗文化財保存修理事業への補助を行う。	2件に補助金を交付	3件に補助金を交付	大津祭曳山保存修理事業8件に補助金を交付	国指定無形民俗文化財保存修理事業1件、市指定有形・無形民俗文化財保存修理事業8件実施）。	国指定無形民俗文化財保存修理事業1件、市指定有形・無形民俗文化財保存修理事業4件実施（実施中含む）。					

## 『大津市歴史的風致維持向上計画』（令和3年～12年）進捗管理表

No.	事業名	担当課	事業概要	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
24	④-5. 埋蔵文化財調査成果の展示会などの開催	文化財保護課	発掘調査の成果の展示や埋蔵文化財に関連する講座を開催する。	・展示会4回、参加者843人 ・講座9回、参加者242人 ・現地見学会1回、参加者16人	・展示4回、観覧者1,431人 ・講座8回、参加者184人 ・現地見学会1回、参加者23人	・特別企画展「すばらしき文物・大津市指定文化財考古編」、遺跡紹介展「苗鹿遺跡」等、4回の発掘調査展を開催、観覧者1,353人 ・遺跡紹介展「山ノ神遺跡」（令和6年2月5日～5月31日）、入場者136人（2月・3月） ・講座5回、参加者183人 ・現地見学会「近江最古の古墳 壺笠山古墳」、参加者20人	・遺跡紹介展「山ノ神遺跡」・緊急ミニ企画展「坂本城跡」（令和6年2月5日～5月31日）、入場者791人 ・企画展「石のちから」、入場者753人 ・埋蔵文化財成果展「大津 むかし・むか〜し」、入場者674人 ・遺跡紹介展「衣川周辺の遺跡」（令和7年2月3日～5月30日） ・講座「学芸員と歩く紫式部ゆかりの石山寺」、参加者30人 ・わくわくサイエンス、参加者20人 ・サイエンス屋台村、参加者127人 ・夏休みこども考古学くらぶ（ミニ土器作り・勾玉作り・拓本体験）、参加者161人 ・「火起こし名人と火起こし体験」、参加者75人 ・源内峠遺跡現地見学会、参加者41人 ・発掘調査成果報告会、参加者69人	・遺跡紹介展「衣川周辺の遺跡」（令和7年2月3日～5月30日）、入場者480人 ・企画展「大津の茶の湯」（令和7年6月9日～10月31日）、入場者458人 ・埋蔵文化財成果展「大津 むかし・むか〜し」（実施中）、入場者512人 ・遺跡紹介展「上坂本の遺跡―門前町坂本―」（令和8年2月2日～3月27日）を開催予定 ・遺跡現地見学会「衣川周辺の遺跡を歩く」（令和7年4月15日）、参加者15人 ・わくわくサイエンス、参加者20人 ・夏休みこども考古学くらぶ（ミニ土器作り・勾玉作り・拓本体験）、参加者131人 ・「火起こし名人と火起こし体験」、参加者61人 ・出前講座「勾玉づくり」、参加者15人 ・発掘調査成果報告会、参加者68人					
25	④-6. 歴史博物館での常設展示及び企画展示の実施	歴史博物館	本市の持つ南北に細長い地理的特色を踏まえ、地域に焦点をあてた「テーマ展示」と市域全域の歴史の流れを年代順にたどる「歴史年表展示」によって構成された常設展示を実施する。また、市内での歴史上の出来事や歴史上の人物などのテーマに基づいた企画展示を開催する。	・企画展5回、観覧者8,312人 ・常設展示（ミニ企画展6回）、観覧者16,019人	企画展5回、観覧者10,355人、	・共催展「湖都大津の災害史」、企画展「発掘された大津の歴史」等4回の企画展を開催、観覧者11,391人 ・常設展示では7回のミニ企画展を開催 ・常設展示室で大河ドラマ「光る君へ」の関連展示として特集展示「源氏物語と大津」を開催（令和6年1月10日～令和7年2月2日）	・特集展示関連企画展「紫式部と祈りの世界」4,441人 ・夏季企画展「京極高次」3,664人 ・JR湖西線開業50周年記念特別展「わたしの湖西線」8,281人 ・秋季企画展「石山寺―密教と観音の聖地―」5,416人 ・常設展示室において、令和5年度に引き続き、令和7年2月2日までの会期で、大河ドラマ「光る君へ」関連展示として、特集展示「源氏物語と大津」を開催。	・戦後80周年平和祈念事業「瀬田国民学校絵日記」2,457人 ・秋季企画展「れきはくの大津絵」2,862人 ・常設展示室ミニ企画展5回開催					
26	④-7. 歴史博物館での資料の調査や収集	歴史博物館	個人や団体が所有する本市の歴史に関する資料について、調査を行い、収蔵品収集審査会の審査のもと資料を収集し、歴史博物館の資料の充実を図る。また、資料に関する研究を行い、その成果を広報する研究紀要を発行する。	・未指定文化財調査836か所58回 ・収蔵品資料、9件購入、9件受贈 ・研究紀要と史料集2冊刊行	・未指定文化財調査36か所58回 ・収蔵品13件購入、1件受贈 ・研究紀要と史料集4冊刊行	・未指定文化財調査を29か所58回を実施。 ・大津の食文化資料調査、大津町絵図、古写真整理公開等のプロジェクトを実施 ・収蔵品8件購入、12件の受贈 ・研究紀要第29号を発刊。	・未指定文化財調査10か所23回 ・大津の食文化資料調査、大津町絵図、古写真整理公開等のプロジェクトを実施。 ・報告書発刊、館蔵品や未指定文化財の修理保存（修復・燻蒸）、文化財3Dスキャナー計測、古文書・歴史資料整理・調査、収蔵庫耐震補強等の事業を実施。 ・収蔵品4件の購入（絵画3件、古文書1件） ・研究紀要第30号を執筆、編纂、発行した。	・未指定文化財調査16か所39回 ・大津の食文化資料調査プロジェクトを実施。 ・報告書発刊事業（美術1冊、古文書1冊を編集）、古写真整理公開プロジェクト、館蔵品や未指定文化財の修理保存（修復・燻蒸）、古文書・歴史資料整理・調査事業など実施。 ・新規収蔵品 購入資料3件（絵画3件）・受贈資料5件（絵画1件、歴史資料4件）を受け入れ。 ・研究紀要第31号を編纂中。					
27	④-8. れきはく講座などの開催	歴史博物館	市内の文化財などに関する情報発信を行う「歴博だより」の発行や市民を対象にした「れきはく講座」、小学生などを対象にした「ワークショップ」などを開催する。	・れきはく講座32回開催、参加者1,299人 ・子供向けワークショップ16回開催、参加者201人	・れきはく講座31回開催、参加者1,750人 ・子供向けワークショップ16回開催、参加者244人	・れきはく講座56回開催、参加者2,603人 ・子供向けワークショップは16回開催、参加者222人	・48回の講座等イベントを実施。現地見学3回、ワークショップ7回、スライドトーク2回、ギャラリートーク10回開催、参加者2,847名（申し込み4,753名） ・成安造形大学共催の夏休み子ども向けワークショップは、16回の開催で299人（申し込み739人、抽選で決定） ・歴博だよりは年4回を発行し、読み物風の文章で、展覧会や収蔵品の解説を実施。	・21回の講座等イベントを実施。ワークショップ1回、スライドトーク6回開催、参加者929名（申し込み1,147名） ・成安造形大学共催の夏休み子ども向けワークショップは、16回の開催で274人（申し込み1,098人、抽選で決定） ・歴博だよりは年4回を発行し、読み物風の文章で、展覧会や収蔵品の解説を実施。					